第76号
平成３１年
１月１日
発行

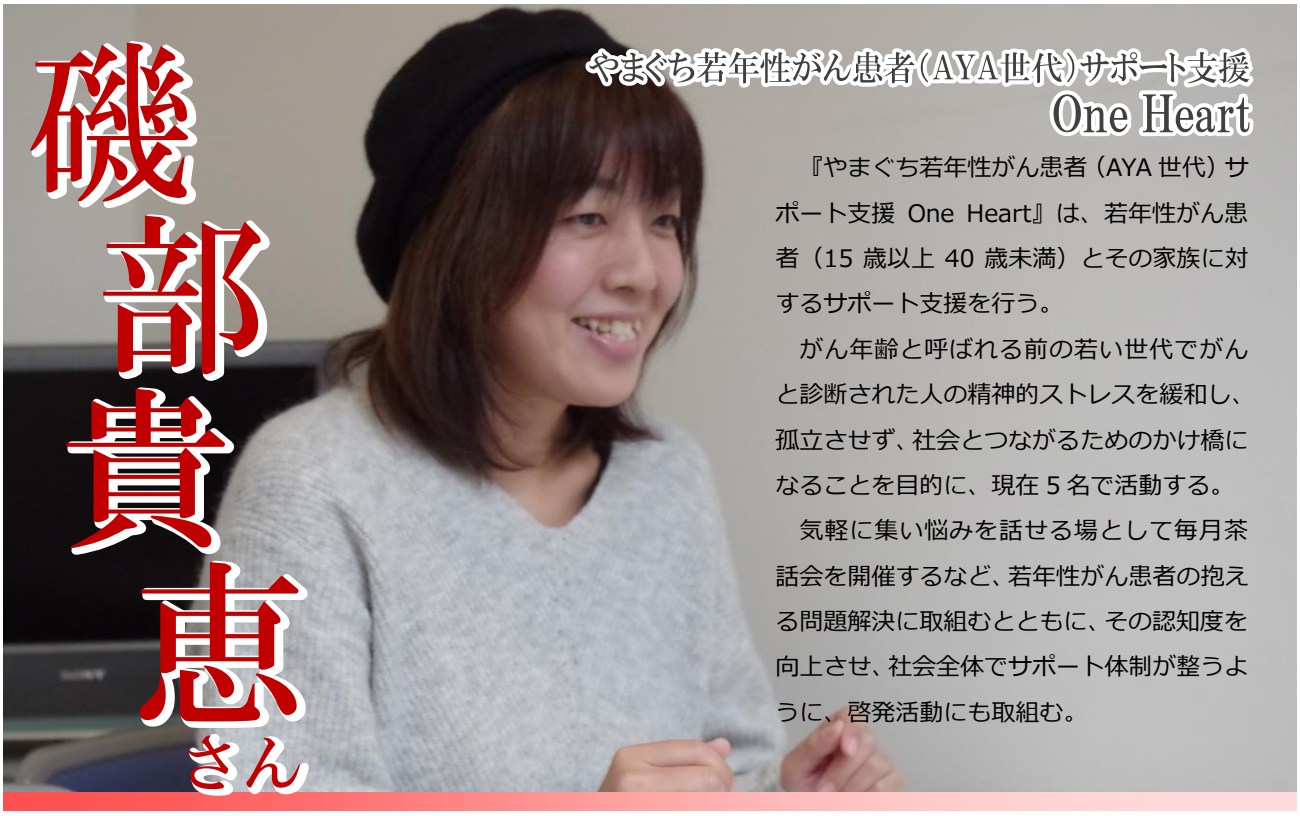
ボランティア・協働情報紙　～まなびとボランティアをサポートする～

まなぼら

Contents

特集
あなたの“思い”を形に
今号の元気人
社協ボランティア登録者　大村 弘子 さん
報告♪ほうふ幸せます人材バンク
玉ねぎ農家の田村さん×JA 防府とくぢ 西部営農センター
市民活動支援センター協働事例紹介
ほうふグローバルネット
つながる福祉教育♬
点字体験教室～ゲストティーチャーによる授業～

あなたの“思い”を形に



磯部貴恵さん

やまぐち若年性がん患者（AYA世代）サポート支援
One Heart

『やまぐち若年性がん患者（AYA 世代）サポート支援 One Heart』は、若年性がん患者（15 歳以上 40 歳未満）とその家族に対するサポート支援を行う。

がん年齢と呼ばれる前の若い世代でがんと診断された人の精神的ストレスを緩和し、孤立させず、社会とつながるためのかけ橋になることを目的に、現在 5 名で活動する。

気軽に集い悩みを話せる場として毎月茶話会を開催するなど、若年性がん患者の抱える問題解決に取組むとともに、その認知度を向上させ、社会全体でサポート体制が整うように、啓発活動にも取組む。

活動を始めたきっかけは？

私自身、高校 3 年生のときにがんを発症しました。まだ高校生で視野も狭かったので、将来の夢などすべてを失った気持ちになりました。当時はインターネット上の情報も少なく、また若い世代ならではの悩みなどを安心して話せる場がなく、孤独を感じ辛い経験をしました。

発症から 20 年が経った今では、病気を克服し、結婚して子どももできました。せっかく生かされたのに、何もしないのはもったいない！と考えていました。

活動を後押しするものはありましたか？

たまたま広告を見て軽い気持ちで参加した『起業たまご塾』で講師の井野口さんと出会いました。井野口さんもがん経験者ということで、たくさんの力強い言葉にとても勇気付けられました。また、そこで初めて自分の想いを整理し、病気のことを不特定多数の第三者に話すということに挑戦しました。

当事者である自分だからこそできる活動をしていこう、誰かの生きる力になろうと決意し、井野口さんに紹介された市民活動支援センターに団体登録し、センタースタッフの方にも背中を押され活動をスタートしました。

今後の展望はありますか？

身内でない第三者に病気のことを話せる場が実はすごく大切なので、悩みなどを話す場として毎月茶話会を開催していますが、今後はより気軽に、年代やがん患者であるかないかに関わらず誰でも出入りできる、カフェのような場にしていきたいと考えています。

若年者に限らず、悩みを抱える人たちを幅広く支援していきたいです。

迷っている人へエールをお願いします！

がんの再発や転移などの恐怖から、死がいつも身近にあったが故に、やりたいと思ったことは先延ばしにせず、何でも挑戦してきました。

発症から 10 年が経ち「やりたいことは全部やり切った！」そんな気持ちでいた頃、医者からがんが完治したことを告げられました。その後の将来のことを一切考えずがむしゃらに生きてきた毎日が一変し、また一から生きていかなければならないというプレッシャーが突然圧し掛かりました。

そんな苦しみも味わいましたが、今は、生きていれば何でもできる！何度でもやり直せる！と思っています。人との出会いで人生が変わることもあるので、何でもまずは参加してみてほしいです。

「こうしたい」という思いはあるのに、なかなか一歩が踏み出せない…。そんな人も多いのではないでしょうか？
今号では、自らの経験から生まれた「伝えたい」という思いを形にし、活動している団体をご紹介します。

ちーずぷりん

『ちーずぷりん』は、平成 27 年 6 月に市民活動支援センターに団体登録、平成 29 年 7 月に『ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」』にも登録、定期的なクラフトバンド教室や出前講座（クラフト手芸、工作、レクリエーション）など幅広い世代に向けて活動している。

活動を始めたきっかけは？

メンバーは仕事で知り合い、集える場所を作りたいという思いを持ったことから始まり、メンバーの１人がやっていたクラフトバンドで小物などを皆で集まって作っていましたが、市民活動支援センターに登録する際、活動を市民に向けて広く発信していってほしいと、センタースタッフよりご指導をいただきました。

そこで、個々の趣味や特技、そして仕事や子育ての経験から培ったスキルを活かし活動を始め、今につながっています。

活動を後押しするものはありましたか？

市民活動支援センターに相談に行ったことで、市民の方への発信方法を知ることができました。そこから初めての講座を実施し、その後サンライフ防府に声をかけてもらって講座を実施する機会を得ることができました。その時のアンケートの中で、クラフト教室があるといいという声もいただいて、今は教室も行っています。

また、『ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」』に登録したことで、小学校の放課後子ども教室や子ども会、女性学級の研修会、いきいきサロンなど幅広い世代に向けて、出前講座を実施する機会が増え、平成 30 年はめまぐるしい忙しさでした。

いろいろな方からの後押しがあったことで次に繋がっているので人との出会いに感謝しています。

今後の展望はありますか？

これまで、たくさんの方々とお会いし、お話しする中で勉強させていただきました。これからも、何事もチャンスだと思ってチャレンジしていきたいと思っています。

迷っている人へエールをお願いします！

私たちは“体験から生まれる感動”が大切と思っています。新しいことに挑戦するのは不安があると思いますが、“やりたい！”の気持ちを共感できるメンバーと“楽しもう！”の気持ちで一歩を踏み出せたらと思います。まずは、同じ目的を持つ皆さんとのコラボレーションでやってみるのもいいと思います。

“ボランティア活動だからできました！”
“経験をして生まれ得るものがたくさんありました！”

✿ちーずぷりん主催『クラフトバンド教室（前期）』の詳細は、おしらせ（5P）をご覧ください！
✿今号の表紙の写真は、ちーずぷりんの作品です

今号の元気人!!

社協ボランティア登録者
大村 弘子 さん

大村さんは、退職後も地域に貢献していきたいという思いから、社会福祉協議会が開催するボランティア入門講座に参加し、そのことをきっかけに 20 年前からボランティア活動をされています。受講後、同じ入門講座で出会った仲間と福祉施設の清掃を行う『木馬会』を結成されました。また、『山口県退職公務員連盟防府支部』にも加入され、毎年 10 月に行われる愛情防府フリーマーケットにおいて手作りの小物を販売し、収益金を災害の義援金や赤い羽根共同募金に寄付するなど地域に貢献されています。

さらに、小物づくりの経験を活かし、福祉施設の高齢者に小物づくりを教える『さんご樹の会』を結成しました。現在は、他の小物づくりのボランティア団体と協働で活動し、活躍の幅を広げています。この他にも、障害者の居場所づくりなどの地域支援を行うボランティア団体や、大正琴のサークルにも加入し、施設に出向いて演奏するなど日々活動に取組まれています。

最後に、元気の秘訣をお聞きしたところ「ボランティアをしていく中で、出会うさまざまな人とコミュニケーションをとること、また出向くときは、なるべく歩いていくことです」と話されていました。大村さんは生涯現役を掲げ、元気いっぱい活動をされています。

【問合せ】防府市社会福祉協議会　TEL（0835）22-3907

報告♪ ほうふ幸せます人材バンク

玉ねぎ農家の田村さん×JA防府とくぢ 西部営農センター コラボで実現！！
（支援者バンク登録者）

「華西中学校 1 年生　玉ねぎの苗の植付け体験」

11 月 19 日（月）華西中学校の 1 年生 34 名が技術科の授業で、地域の農家の田村さんと JA 防府とくぢの協力で玉ねぎの苗の植付け体験をしました。

はじめに、JA 防府とくぢ西部営農センターの方から、玉ねぎの栽培について「玉ねぎの品種はいくつもあり、定植・収穫作業の時期をずらすことで切れ目のない出荷を行うことができます。苗 1 本が 1 つの玉ねぎになります。植える数が少ないと収穫量も少なくなるので、苗は大切に扱ってくださいね」と説明がありました。

その後、畑に移動し、田村さんから植え方の説明や注意点を聞きました。土に人差し指の第二関節ほどの深さのくぼみを作り、そこへ苗 1 本を挿して周りの土をかぶせます。初めは恐る恐る作業をしていた生徒たちもすぐに慣れ、楽しそうに苗の植付けをしていました。家の手伝いで、経験したことがあるという生徒も何名かいて、「苗の植付けは大切な作業なので緊張します」と言っていました。田村さんは、「この体験の日に合わせて苗の準備をするので、いつも天気が気になるんよ。今日できて良かった」と喜んでおられました。

30 分ほど作業をしたあとは、田村さんへの質問タイムです。「玉ねぎ農家になられたきっかけは」という質問に「最初から玉ねぎ農家というわけじゃなく、稲の裏作にちょうどいいものが玉ねぎ栽培だったからです」と答えておられました。来年の 5 月下旬頃、2 年生になった生徒たちが収穫体験もする予定だそうです。美味しい玉ねぎが育つといいですね！

『ほうふ幸せます人材バンク』については…♪
防府市教育委員会教育部生涯学習課　生涯学習相談コーナー　TEL（0835）23-3015

防府市市民活動支援センター登録団体【協働事例紹介】

ほうふグローバルネット

▲『きもののやしま』の方を講師に招いて浴衣着付け体験を実施

『ほうふグローバルネット』は、防府市を中心に、そこに住む外国人が地域の中でつながりをもち、安心して暮らせる多文化共生の地域づくりを目指し、いろいろな団体と協力して外国人と日本人との国際交流イベントや勉強会などを行っています。

情報発信は、日本語の理解が十分でない外国人のために、ルビを振ったり、平易な表現にしたりしており、災害発生時の対応など、日本で生活していく上で大切な情報提供も行っています。

▲外国人向け防災ワークショップでハザードマップを確認している様子

また、技能実習生の受入れを行っている企業（現在 6 社）とコンタクトを取り、外国人を地域で孤立させないしくみづくりに励んでいます。技能実習生の受入れ企業からは、「自社だけでは会社以外の日本人と交流したり、地域行事に参加したりするのは大変なので、この活動に参加することで、日本での生活を楽しんでもらうことにつながっている」と言われています。

今後も各機関や団体と連携を図りながら、外国人が地域行事などに参加し、つながりをもてるような機会を提供していきます。

【問合せ】防府市市民活動支援センター気付　ほうふグローバルネット TEL（0835）38-4422

つながる福祉教育♬

点字体験教室
～ゲストティーチャーによる授業～

社会福祉協議会は、相手の立場に立って考える心や共に生きる力を育む福祉教育の一環として点字体験教室を実施しています。

点字体験教室では学校に点訳ボランティアの方々をゲストティーチャー（指導者）として招き、点訳の知識や経験を伝える授業を行っています。ゲストティーチャーによる授業では、実体験に基づくお話が聴けるので、児童の点訳に対する関心を深めることができます。子どもたちにとっては、積極的に学習に取組める大変効果的な授業になっています。

10 月に牟礼南小学校４年生の児童を対象に行われた点字体験教室では、点訳ボランティア団体の『防府点訳青い鳥の会』の方々が指導者として招かれ、点字の歴史や書き方について説明をされました。点字を書くことが初めての児童が多く、使い方に戸惑いながらも真剣に取組んでいました。

子どもたちからは、「点字の感触や書く時の音などを感じることができた」「目が見えづらい人の力になりたい」などの感想があり、日常生活のいろんな場面で使われている点字について学ぶことができ福祉についてさらに知識を深めてもらう良い機会になりました。

【問合せ】防府市社会福祉協議会 TEL（0835）22-3907

おしらせ

【問合先】
防府市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習相談コーナー　TEL（0835）23-3015
防府市社会福祉協議会　ボランティアセンター　TEL（0835）22-3907
防府市市民活動支援センター　TEL（0835）38-4422

日＝活動日時　場＝開催場所　内＝活動内容　対＝募集対象　¥＝参加費
申＝申込方法　人＝募集人数　〆＝締切り日　問＝問合せ先　持＝持参物

ちーずぷりん　クラフトバンド教室（前期）

日 1月21日（月）、2月　4日（月）、2月18日（月）
3月　4日（月）、3月18日（月）、4月　1日（月）
4月15日（月）、5月　6日（月）、5月20日（月）
6月　3日（月）、6月17日（月）
10：00～12：00（全11回）
場 防府市市民活動支援センター　会議室
内 クラフトバンドでバッグや小物入れなど思い思いの作品づくりに取組んでいただきます
人 10名
¥ 7,000円（全11回分・材料代別）
持 はさみ、ものさし、木工用ボンド、洗濯ばさみ
申 防府市市民活動支援センター
TEL（0835）38-4422

一日体験も受付けています
クラフトバンド教室　一日体験
¥ 1,300円（材料代含む）

平成30年度 防府市地域福祉（福祉の輪づくり運動）推進セミナー

日 1月23日（水）13：30～15：30
場 防府市文化福祉会館　3階4号　大会議室
内 講演
「福祉の輪づくり運動」と「地域共生社会」について
【講師】山口県社会福祉協議会
常務理事　澤村（さわむら）　有利生（ゆりお）さん
人 100名　¥ 無料
〆 1月15日（火）まで
問 防府市社会福祉協議会
地域福祉係
TEL（0835）22-3907
FAX（0835）25-1388

※防府市公会堂耐震工事のため、駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関等のご利用をお願いします。

季節のおもちゃづくり

日 1月26日（土）10：00～12：00
場 防府市市民活動支援センター　作業室
内 糸のこぎりと紙やすりを使って木のおもちゃ（ハートフルラビット）をつくります
【講師】重田（しげた）　秀徳（ひでのり）さん（重田木型）
対 木のおもちゃやものづくりに興味のある人
人 12名
¥ 1,500円（材料代含む）
託児1人300円
（2人目以降200円）

申 来所にて、参加費を添えてお申込みください
問 防府市市民活動支援センター
TEL（0835）38-4422

バレンタインクッキング 本格ガトーショコラ

日 1月30日（水）13：30～15：30
場 防府市地域協働支援センター　フードスタジオ
内 ガトーショコラの調理・試食
【講師】大田（おおた）　有美（ゆみ）さん（セラヴィ）
人 12名
¥ 1,500円（材料代含む）
託児1人300円（2人目以降200円）
持 エプロン、三角巾、手拭きタオル
申 来所にて、参加費を添えてお申込みください
問 防府市市民活動支援センター
TEL（0835）38-4422

冬季市民教養講座 セルフリンパと整体

日 1月31日（木）10：30～11：30
場 防府市文化福祉会館　3階3号　展示室
内 自分自身でリンパ節を確認し、流す方向と力加減を学びます！身体の部位の改善方法と簡単なストレッチで体調を整えます
【講師】渡邉（わたなべ）　桂子（けいこ）さん
対 市内在住・在学・在勤の人
人 25名【先着順】　¥ 500円
持 運動ができる服装、タオル
申 1月4日（金）8：30から、氏名・住所・電話番号を、電話で下記へ
問 防府市教育委員会教育部生涯学習課 公民館係
TEL（0835）23-1500

"働き続けたい"を実現する組織づくり

日 2月8日（金）19：00～20：30
場 防府市地域協働支援センター
内 多様な働き方を実践している企業の取組み紹介
【事例紹介】
・株式会社 防府鉄工所
・澤田建設株式会社
対 CSR に関心のある企業、NPO やボランティア団体など
人 20名　¥ 500円
申 来所、電話、FAX、E-Mail にてお申込みください
問 防府市市民活動支援センター
TEL（0835）38-4422

「ふれあい・いきいきサロン」スタート講習会

日 2月20日（水）13：30～16：30
場 防府市文化福祉会館　3階4号　大会議室
内 「誰でも・気軽に・楽しく『ふれあい・いきいきサロン』をはじめよう♪」
【事例発表】「わたしたちのふれあい・いきいきサロン」
新田地区　和みの広場
【体験】ぷち体験！健康管理士による「健康教室」
【講話】「食の安心・安全について」
山口県山口健康福祉センター防府支所
人 80名　¥ 無料
〆 2月8日（金）まで
問 防府市社会福祉協議会
地域福祉係
TEL　（0835）22-3907
FAX　（0835）25-1388

※防府市公会堂耐震工事のため、駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関等のご利用をお願いします。

人生100年時代を生きるための 賢い保険の見直し方

日 2月23日（土）10：00～12：00　場 防府市地域協働支援センター　研修室1
内 今ならまだ間に合う！超高齢化社会のピークが目の前に迫り、親が、家族が、自分が高齢になり、コツコツと掛けてきた保険が気が付いたら使えなくなっていた！ということがないよう、ここで振返ってみませんか？認知症等により、本人の判断能力が低下し発生する多くの問題の解決策をわかりやすくお話ししていただきます
【講師】中村（なかむら）　恒瑛（ひさえ）さん（ファイナンシャル・プランナー）
人 20名　¥ 500円（資料代含む）
申 問 来所、電話、FAX、E-Mail にてお申込みください　防府市市民活動支援センター　TEL（0835）38-4422

防府市生涯学習フェスティバル
第21回「学ぼうやコンテスト」作品募集

《テーマ》『ジャンプ！新しい時代へ』

2019年5月1日から施行される新元号。新しい時代に向けて、これからチャレンジしたいこと、頑張りたいこと、ジャンプアップしたいことなど、未来に向けた展望を「学ぼうや」や「学ぼうや家族」を入れて描いたイラストを募集します。みなさんのご応募をお待ちしています！

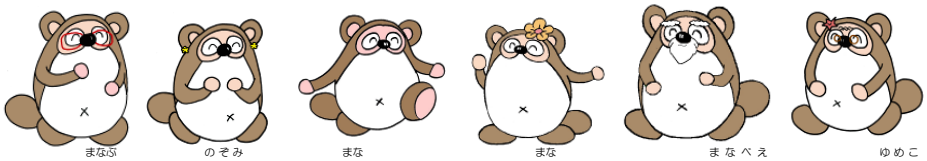
<募集内容>
●種類：イラスト
（クレヨン、色鉛筆、水彩画など何でも可）
●大きさ：ハガキサイズ
（ハガキまたはハガキサイズの画用紙、色は問わない）
●一人一点までで、自作、未発表のものに限ります
●作品の著作権は主催者に帰属するものとし、作品の返却はいたしません

<応募方法>
作品の裏面にタイトル・住所・氏名・電話番号（園児の場合は園名、児童・生徒の場合は、学校名・学年）を書いて、郵送または直接、提出してください

<その他>
●応募された全作品は、3月10日（日）生涯学習フェスティバル会場（ルルサス防府、アスピラート）にて展示します
●優秀作品の選出は生涯学習フェスティバル来場者による投票で決定します

<応募締切>
1月18日（金）【必着】

<問合せ・応募先>
防府市生涯学習フェスティバル実行委員会
【事務局】防府市教育委員会教育部生涯学習課
〒747-0026　防府市緑町1-9-2
防府市文化福祉会館内
TEL（0835）23-3015
FAX（0835）38-8131



（父）学（まなぶ）　（母）希望（のぞみ）　学ぼうや（まな）　（妹）学び（まな）　（祖父）学兵衛（まなべえ）　（祖母）夢子（ゆめこ）

1月・2月のボランティアコーナー

ボランティアコーナーでは、ボランティアアドバイザーによる、ボランティアに関する相談や情報提供を随時行っています♪開催日は下記表をご覧ください。どうぞお気軽にお越しください♪

1月	★11日（金）	★18日（金）	★21日（月）	★25日（金）	★28日（月）		
2月	1日（金）	4日（月）	8日（金）	15日（金）	★18日（月）	★22日（金）	★25日（月）

▲完成イメージ

★イベント情報★ **かわいいマグネットの“いのしし”を作ってみませんか？**

参加者募集！

今年最初の小物づくりは、前号と同じ「いのしし」です。ちいさくてかわいい“いのし”をみんなで作って“亥亥（いい）年”にしましょう!! どうぞお気軽にお越しください♪

【日　時】上記表の★マークが付いている日のみ（各日13：00～16：00の間／出入り自由）
【場　所】ボランティアコーナー（防府市文化福祉会館2階16号）
【参加費】無料　【対　象】小学生以上　【定　員】各日5名 ※先着順 ※要申込み
【申込み・問合せ】防府市社会福祉協議会　TEL（0835）22-3907／FAX（0835）25-1388

助成金情報

①住まいとコミュニティづくり活動助成

対　象　営利を目的としない民間団体が行う、住まいとコミュニティづくりに関わる以下のような分野についての活動
●社会のニーズに対応した地域活動　●地域環境の保全・向上　●地域コミュニティの創造・活性化
●安心・安全に暮らせる地域の実現　●豊かな住環境の実現に繋がる活動
〆　切　平成31年1月8日（火）※必着
問合せ　（一財）ハウジングアンドコミュニティ財団 助成係
住　所　〒105-0014 東京都港区芝2-31-19　バンザイビル7階
ＴＥＬ　（03）6453-9213　ＦＡＸ　（03）6453-9214
ＵＲＬ　http://www.hc-zaidan.or.jp/（応募書類はHPからダウンロードできます）

②（公財）マツダ財団 第35回市民活動支援

対　象　青少年の健全な育成のための、民間の非営利活動で、ボランティア育成、災害復興・災害対策に関する活動、地域連帯、コミュニティづくり、青少年の居場所づくり、自然とのふれあい、国際交流・協力、科学体験・ものづくりの各場面での活動
〆　切　平成31年1月14日（月）（マツダ財団事務局にメール必着）
問合せ　公益財団法人 マツダ財団 事務局
住　所　〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 マツダ株式会社内
ＴＥＬ　（082）285-4611　ＵＲＬ　http://mzaidan.mazda.co.jp/（申請書はHPからダウンロードできます）
E-mail　mzaidan.sj@mazda.co.jp（応募方法は、電子申請のみ）

編集後記

ボランティア・協働情報紙
まなぼら

（2か月に1回・奇数月に発行）これは3つの機関が協力して作り上げた情報紙です。

防府市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習相談コーナー

●〒747-0026　防府市緑町1丁目9-2　防府市文化福祉会館内1階10号
●ＴＥＬ　（0835）23-3015
●ＦＡＸ　（0835）38-8131
●E-mail　manaboya@c-able.ne.jp
●開設日時　月曜日～金曜日　8：15～17：00（祝日を除く）

あれもやりたい、これもやりたいと思いながら、どんどん年をとっていきます。そろそろ、本当に自分のやりたいことを決めて、実行しないと！と焦っています。（S）

防府市社会福祉協議会（ボランティアセンター）

●〒747-0026　防府市緑町1丁目9-2　防府市文化福祉会館内1階14号
●ＴＥＬ　（0835）22-3907　●ＦＡＸ　（0835）25-1388
●E-mail　fureai-net@hofushishakyo.jp
●Ｈ　Ｐ　http://hofushishakyo.jp/
●開設日時　月曜日～金曜日　8：15～17：00（祝日を除く）

あけましておめでとうございます。今年もまなぼらをよろしくお願いします。今年は年男ということもあり、昨年よりも元気よく活動に取組みたいと思います。（A）

防府市市民活動支援センター

●〒747-0035　防府市栄町1丁目5-1　ルルサス防府2階
●ＴＥＬ　（0835）38-4422
●ＦＡＸ　（0835）24-7733
●E-mail　ehofu@trust.ocn.ne.jp　●Ｈ　Ｐ　http://hofu-saport.org/
●開館日時　水曜日～月曜日　10：00～22：00
休館：火曜日（火曜日が休日の場合は、その日の後の直近の平日）

「～やってみたいな」という思いを形にするチャンスはたくさん転がっています。人や活動と出会う場の情報を掴んで、前向きに一歩踏み出してみましょう♪（H）